

国会前で戦争法案反対の行動

本村、井上議員らが激励

6月24日、国会前では朝から「戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会」などが戦争法案廃案を求める抗議行動を繰り広げています。本村伸子衆院議員、井上哲士参院議員らも駆けつけ、連帯のあいさつをしました。



静岡県革新懇から要請を受ける島津議員

島津幸広議員は23日、国会を訪れた静岡県革新懇などのみなさんから戦争法案廃案を求める要請を受けました。

県革新懇の北野庄次事務局長や、静岡県の宗教者平和懇談会、平和委員会、新婦人、全教、高教組からの要請書と請願署名を受け取り、懇談しました。

北野事務局長は「1日おきに街頭に出ている。反応が日増しに強くなっている」と話していました。

川上ダム予定地を調査、懇談

本村議員 三重・伊賀市

本村伸子衆院議員は20日、三重県伊賀市に建設が予定されている川上ダムについて、現地調査と関係者との懇談を行いました。懇談にはNPO「伊賀・水と緑の会」の会員や岡野恵美県議、百上真奈市議らが参加しました。

本村氏は、同会の浜田不二子事務局長から、ダム建設に伴う利水、治水、環境などの問題について説明を受けました。この中で、暫定水利権、上野遊水地の越流堤、オオサンショウウオの保全などの問題が浮き彫りになりました。

本村氏は、「ダムの予定地では、すでに本体の山の頂上部分の造成が行われていたり、転流するための導水管、付け替え道路などができていました。しかし、本体工事は着工されておらず、今からでも遅くないと実感しました。県議会、市議会と連携しながら、川上ダムを中止させるために頑張ります」と話していました。

浜岡3号機の適合審査申請の撤回を 党静岡県委



党静岡県委員会は19日、名古屋市の中部電力本社を訪れ、中電が16日に浜岡原発3号機の再稼働に向けて、原子力規制委員会に、新規制基準の適合審査の申請をしたことに抗議し、撤回を要請しました。

山村県委員長、平賀県議、清水（御前崎市）、渡辺（掛川市）、藤野（牧之原市）の各市議、島津幸広衆院議員秘書が参加、東海ブロック事務所からも参加しました。山村氏は申請を撤回し、浜岡原発の永久停止、廃炉の決断を行うよう要請。「このまま再稼働せずに廃炉にすることこそ、最も現実的で責任ある態度であり、県民多数の願いです」と強調しました。

党躍進を訴え 本村議員 岐阜県・可児市



本村伸子衆院議員は20日、岐阜県可児市の演説会で訴えました。7月19日告示、同26日投票の市議選に立候補するとみだ牧子、伊藤けんじ両市議も訴えました。

本村氏は政府の戦争法案をキッパリ廃案におこむため可児市での党の躍進をと訴えました。